

## 御 挨拶 拶

倉 橋 惣 三

本會主幹を辭するに當つて、長く會員諸君から寄せられた御好意に對し、更めて深き感謝の意を表します。事務の關係上、主幹は辭しましても、本會の一員としては、今後も機會ある毎に誌上で諸君にお目にかゝることと思ひます。殊に、幼兒教育に對する興味と研究とに於ては、從來通り、勿論何等變りないのでありまして、いつまでも諸君の尾に附して、我國幼稚園界のため、に微力を竭し度いと思つて居ます。此點は、斯界同志の方々に對して、特に御諒承を願つて置きます。

尙ほ、東京女子高等師範學校附屬幼稚園主事として、また、本會主幹として、同僚堀教授を迎えましたことは、我國幼稚園界のために、力強き一人者を得た譯で、此上ない幸と思ひます。今將さに益々多事多事望ならんとする斯教育界のために、誠に喜びにたえないのであります。諸君と共に、同君に期待するところ實に多いものであります。